

# 2023 年度 0 時間目の記録

2023 年4月24日(月)~30日(日)

## 栽培中の植物

- ジニアプロフュージョン
- バジル
- マリーゴールド
- コリウス
- エダマメ
- ハツカダイコン

## 栽培管理内容

日時	天気	気温( °C)	管理・植物の様子・指導
		最高( °C)	
		最低( °C)	
4/24(月) 8:30	曇り	気温(17 °C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ハツカダイコンにアブラムシがついている →濡れたティッシュで拭き取り駆除した</li> <li>● コリウスの土の表面にコケが生え過湿になっている →保湿遮光用の網を外した</li> <li>● バジルは小さい子葉ながらも、触れるといい香りがする</li> </ul>
		最高(24 °C)	
		最低( 9°C)	
4/25(火) 8:00	雨	気温(12°C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 先週、1ポットに2本生えていたマイクロトマトの苗を分けて、それぞれ2.5号ポリポットに移植して寒冷紗の中に入れていた。苗は、無事活着したが葉の色が薄い →ハイポネックスを1000倍希釈し施肥を行った (根が十分に育っていない時は葉面散布が効果的)</li> <li>● レモンバームの葉がうどんこ病になっている →傷んだ葉をとり、薬(酢が主成分)をスプレーした</li> <li>● アブラシの生態について説明を受ける ・アブラムシは春から秋の間は、メスが胎生でメスを生むため、メスのみとなる(冬前にオスが生まれ、交尾して卵で冬越し、春に翅のあるメスが生まれる) ・メス1匹からどんどん増えるので、見つけたら捕殺するか濡れたティッシュで拭き取る</li> </ul>
		最高(21°C)	
		最低(11°C)	
4・26(水) 8:00	雨	気温(15°C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● エダマメをポットから出し、側根が育っている様子を観察</li> <li>● トマトの葉の様子を見る 赤紫色になっているのはリン酸不足、下の葉が黄色くなっているのは窒素不足 (窒素過多は、葉ばかり生長して実が育たない)</li> <li>● トマトの移植(3号ポットから5号ポット) 5号ポットのウォータースペースの最下線部と苗の土の高さが同じになるように土の量を調節(予め5号ポットに入れておく土の深さは、指を差し込んで目安にする)</li> </ul>
		最高(22°C)	
		最低( 9°C)	

## 2023 年度 0 時間目の記録

			<p>ポットから苗を取り出す時は、葉が土にふれないよう気をつける 必要に応じて支柱をたてる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ハツカダイコン初生被層の剥脱が見られた (これから根が太っていくサイン)</li> <li>● ジニアの葉がナメクジに食べられていた →ベイト剤を小皿に入れて鉢のそばに置く</li> </ul>
4/27(木) 8:00	晴れ	気温(20℃)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● セルトレイのマリーゴールドを3号ポットに鉢上げ ポットすりきりまで土を入れてならし、土の中央に治具をさして土に穴をあける フォークを使ってセルトレイから苗を取り出し、穴に入れる 鉢の周りを指で軽く押さえ、苗と土をなじませる 定植までに時間が空くので一番花を摘んでおく (2番花が咲くまでに定植する) 栄養生長から生殖生長になると花芽がつく</li> <li>● 2日ほど雨が続き湿度が高かったため、今朝はハツカダイコンの葉に溢液(いつえき)現象が見られた 溢液現象=植物体内の余分な水分が排出される現象</li> </ul>
		最高(21℃)	
		最低(8.5℃)	
4/28(金) 8:30	晴れ	気温(22℃)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● コリウスの土の表面にコケが付いているが、土が乾いたら灌水し、本葉が出たら移植する予定</li> <li>● マメ科の植物は、子葉の根元からも脇芽が出る</li> <li>● ハツカダイコンは種をまいてから20日経ったが、まだ肥大すべき胚軸部は小さい (夜の気温が低かったことも一因だと思われる)</li> <li>● ガーデン用のポットの花苗が大きくなり、葉が重なるのでスペーシングした (虫や病気を防ぐためには、日当たりと風通しが大切)</li> </ul>
		最高(24℃)	
		最低(11℃)	
4/29(土) 8:30	晴れ	気温(23℃)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ハツカダイコンが丸みを帯びてきた</li> <li>● ハツカダイコンにもアブラムシが付き始めている →濡れたティッシュで拭き取る</li> <li>● 昨日スペーシングした花苗が、気持ち良さそうに葉を伸ばしている(光がよくあたり、光合成量が増えた結果)</li> <li>● 朝は20℃を超えていたので網戸にしたが、午後は雨予報で風も強くなってきたため、11時にガラス戸を閉めた</li> </ul>
		最高(28.5℃)	
		最低(9℃)	
4/30(日)	曇り	気温(18℃)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ハツカダイコンとズッキーニの葉に溢液現象が見られた →昨日午後から朝方まで雨が降り続いていた</li> <li>● 枝豆の葉が食べられており、キラキラ光る筋が見られた →ナメクジがいたため駆除しベイト剤を置く</li> <li>● セルトレイの底から白い根がたくさん出てきた</li> </ul>
		最高(26.5℃)	
		最低(17℃)	

## 2023 年度 0 時間目の記録

### 写真



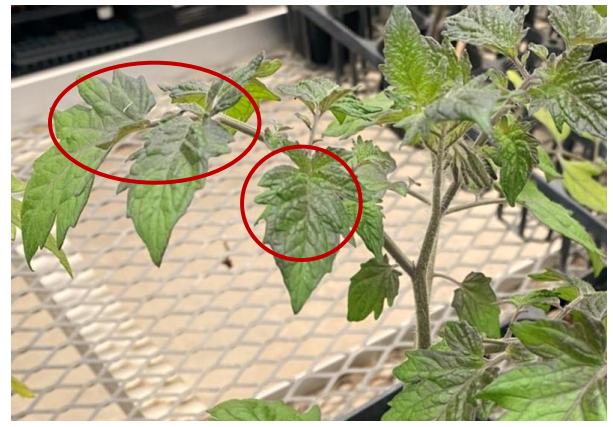
4/26(水) 枝豆の側根を観察



4/26(水) トマトの移植



4/26(水) ナメクジに食べられたジニアの苗  
葉の外側から内側に向かって食べている



4/26(水) 赤紫色になったトマトの葉

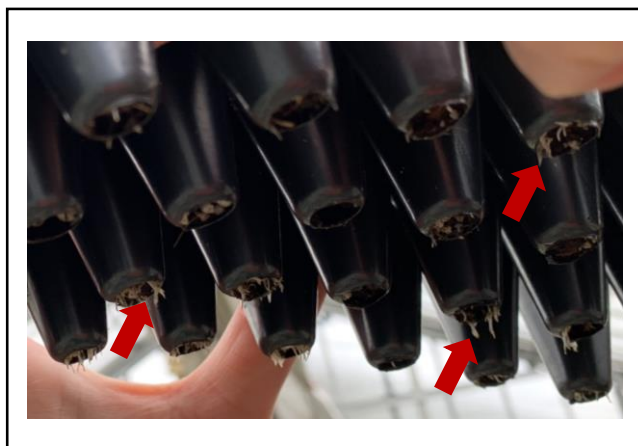
## 2023 年度 0 時間目の記録



4/29(土) 丸くなってきたハツカダイコン  
初生皮層の剥脱も確認できる



4/30(日) ハツカダイコンの葉に溢液現象



4/30(日) セルトレイの底から根が出ている